

知事コメント

令和2年9月14日(月)

1 緊急事態宣言については、県民の皆様や事業者の皆様のご協力により、9月5日を以て終了することが出来ました。

その後、警戒レベルは引き続き第3段階の水準にあり油断することとは出来ませんが、療養者数と新規感染者数が順調に減少する等、全体としては、改善傾向が続いているというように認識しています。

2 緊急事態宣言終了後の対応としては、感染拡大防止対策と社会経済活動の両立を図ることを前提に、その時々において特に注意が必要な対策を「沖縄県新型コロナウイルス感染注意報」として発信し、社会経済活動への影響を最小限に抑えつつ、ピンポイントかつタイムリーに注意喚起を行っていきこうというように考えています。

3 なお、今週末から大型連休が始まり、県内でのレジャー活動や、県外からの観光客の来訪など、人の移動が活発になります。これまでの経験から、人の移動が活発になると、やはり感染者が増えていくという傾向にあるため、特に注意が必要だと思えます。

4 このため、「大型連休の過ごし方」について、「沖縄県新型コロナウイルス感染注意報」の第一報を発信いたします。詳細はお手元に配布している資料をご参照ください。

5 県民の皆さま、事業者の皆さまのご努力、ご尽力により、今回の感染流行は収束に向かっておりますが、しかし、まだ新型コロナウイルスが無くなったわけではありません。引き続き、三密を避ける、うがい、手洗い、マスクをつけるなどなど、「新しい生活様式」や、業者の皆さまが策定をする「ガイドライン」等に基づく感染拡大防止対策へのそれぞれの取り組みを宜しくお願い致します。

6 また、9月21日は敬老の日となりますが、高齢者の皆さまは感染した場合の重症化リスクが高いといわれています。電話や手紙、あるいは SNS を活用するなど、直接の面会は控えた形で感謝の気持ちをおじいちゃん、おばあちゃんに伝えていただけたらと思いますので、工夫についてもご協力を宜しくお願いしたいと思います。

7 そして、県外から、来訪される皆さまにおいては、これまでの沖縄県の感染拡大防止対策にもご協力をいただき、来沖を少し控えておくなど、いろいろなご協力をいただいたことには心から感謝を申し上げます。

観光業界においては、消毒液の設置や検温の実施など、各々のガイドラインに基づいた対策を徹底して実施していただいています。沖縄県としても、「うとういむち」＝「おもてなし」の心を持って皆さまをお迎えしたいと考えています。沖縄へ旅行を計画されている皆さまにおいては、どうぞ一週間程度は、旅前の体調管理をしっかりとみて頂き、そして沖縄に来る場合も、当然ですが、機内でも「マスクを着用してください」というアナウンスメントもありますし、沖縄に来てからもどうぞ、感染予防対策を、しっかりととっていただくよう、引き続きのご協力を宜しくお願い致します。

来る人、迎える人が笑顔でいられますように、皆さまのご協力を宜しくお願い致します。